## 長男の材料 (新の林業編集委員会 (No.307

平成27年8月10日発行 長野の林業編集委員会



特集	林業総合センター研究成果発表会
お知らせ 県森連た	7ス木曽悠久の森の取組…中部森林管理局



最新の研究成果を紹介した 林業総合センターの研究成果発表会

# 業総合センター研究成果発表会

います。 を推進するための技術開発を行うと共に、 林業総合センターは、 長野県の林業を発展させて、 知識や技術の普及も図って 健全な森林整備

どにより随時公表していますが、 究成果発表会を開催しております。 れた研究成果を県民の皆様に理解して頂くため、平成十七年度から研 用語などもあり、 ている業務報告や、 林業総合センターで実施している試験研究については、 わかりにくいこともあることから、センターで得ら 研究課題が一段落した段階でまとめる研究報告な 書面による報告だけでは難しい専門 毎年発行し

を開催し、県下各地から約百名にご参加いただきました。 今年度も六月十一日に塩尻市のレザンホールで「研究成果発表会」

では残る三件の内容についてご紹介します。 本誌289号及び302号参照 に本誌で紹介済み(本誌281号及び296号参照 発表を行い、会場の質疑に答えました。 広い分野で喫緊の課題でもある五件の課題について、担当した職員が 今年度は、「木を活かし未来へつなぐ森づくり」と題し、 「未利用木材生産システム」)ですので、 五件の発表のうち二件はすで 「山地災害危険地の抽出」・ 林業の幅 本号

ターが現在進めている研究内容についてポスターでの展示を行いま また、研究成果発表会にあわせて、地下1階のギャラリーで当セン

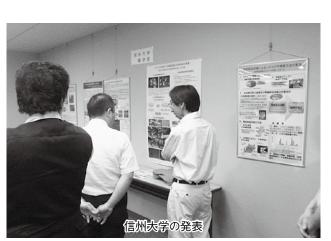
担当の研究員が立ち、 内容について、 今年度は林業総合センター各部の担当者がそれぞれの研究及び指導 最新の研究成果を掲示すると共に、ポスターの脇では 参加者との意見交換を行いました。

農学部から担当教授にお越し頂き、特産部と共同で実施したクリタケや なお、 ポスター発表では、 当センターとの共同研究を行った信州大学

> ギやブナシメジの発生量を高め 質問に答えていました。 では岐阜県の研究員が参加 成果が掲示され、ポスターの 生産技術、 0) 研 県と連携している岐阜県の森林 る技術など興味深い六件の研究 ホンシメジの試験研究成果につ 一刀彫の原材料であるイチイの 開発や伝統工芸品である一位 :究所からも作業道の開設技術 ても説明いただいたほか、 酵素を用いたエリン 前

### 【林業総合センター 指導部







# 病虫害による被害跡地の **囚葉樹への更新について**

可

# マツ枯れやナラ枯れ被害後の山づくり―

### はじめに

件下のアカマツ林で樹種転換が可能なのかを検証しました。 健全な森林へ誘導していくことが重要です。 被害跡地の山づくりについて考えました。 れ被害を受けにくい林分にするためには、 林にするためには、 慮しています。 木萎凋病による集団枯損 長野県内では、 高齢化した広葉樹でも萌芽による更新が可能なのかについて検証し、 予防策としては、 近年、 マツ以外の樹種への転換が必要となるため、 ()(以下、 マツ材線虫病(以下、 ナラ枯れとする) が発生し、 樹種転換などにより、 広葉樹の若返りが必要となるた マツ枯れ被害を受けにくい森 マツ枯れとする) やブナ科樹 被害を受けにくい その対策に苦 また、 様々な条 ナラ枯

### 研究の成果

## ◇ マツ枯れ被害林分

真1)。 ている場合は、 育できるかどうかについて調査したところ、下層に高木性広葉樹が成立し ていることがわかっています。 これまでの調査で、アカマツ林の多くは、 上木のアカマツを伐採した場合に、下層に生育する広葉樹が健全に生 上木伐採だけで樹種転換ができることがわかりました(写 今 回、 安曇野市の更新伐実施地及び松本市 林床に多くの広葉樹が成立し

境条件によっては樹種転換が成立しない場所があることがわかりました。 層植生が欠落している場所やアカマツのみが成立している場所があり、環 方、松本市神田のアカマツ林では、急峻ではない地形でありながら、下

## ナラ枯れ被害林分

径木のミズナラを伐採し萌芽による更新を試みました。 隣接地までナラ枯れ被害をうけている白馬村の高齢級ミズナラ林で、 その結果、 図 1

大 0)

> 株が増加していました。 翌年までに枯死し、 新に必要な本数には著しく不足することがわ 芽が発生し、大径木であっても萌芽更新する 生した萌芽のうち、 かりました。さらに、 立本数は六五〇本 ように、 '能性が考えられましたが(写真2)、その成 調査区内では、 その後経年によって枯死 、ヘクタールと少なく、 約三十%が調査開始から 調査区によっては、 約九十%の株から萌 発 更

たので、 考えられました。 ズナラ以外の広葉樹は林床に生育していまし |要であることがわかりました。しかし、 困難なため、広葉樹林では早めの若返りが 今回の結果より、 他の広葉樹などでの更新は可 大径木の萌芽による更新 能だと 3

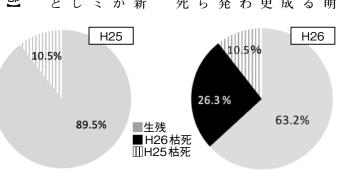
重

### 林業総合センター 育林部





萌芽が発生した伐採時樹齢75年生のミズナラ



萌芽生存株と枯死株の割合変化

# 切株を利用した (100)と

### はじめに

用した 測できます。 こ原木等への利用が減り、 れていますが、 のため、 ナガキクイムシ等の被害を受け易くなっています。広葉樹林の活性化 〜三十年の林齢で伐採し、 ナラ類・クヌギ等の里山の広葉樹林は、きのこ原木用等に二十五年 「萌芽更新」により維持されてきました。 薪・きのこ原木・バイオマス発電用に伐採することが推奨さ 林齢の高い林では、 切株 (伐根) から再び発生してくる萌芽を利 放置されて高齢化する林が増加し、 結果として小面積皆伐の増加が予 しかし、近年、 カシノ きの

用いたきのこ栽培方法を検討しました。図られるまでの期間を活用し、萌芽してこない広葉樹の切株(伐根)をそこで、大径広葉樹を小面積皆伐した林地において、有効な更新が

## 一. 研究の成果

を写真に示しました。 栽培試験を行い、以下の成果が得られました。なお、接種と発生状況た「きのこの簡易接種法\*」を用いてクリタケ、ナメコについて伐根跡地内(標高九○○m/○・八㎞)に試験地を設定し、わりばし種菌を用い体久穂町千代里財産区のアカマツ・コナラ混交林の「小面積皆伐」

可能なことを実証しました。られ、小面積皆伐跡地の伐根を利用してクリタケ、ナメコが栽培五・四㎏、ナメコでは四年間に発生伐根当たり二・四㎏の収穫が得(一)きのこの発生開始から、クリタケでは六年間に発生伐根当たり

(二)発生の特徴として、クリタケは地際から発生する傾向が見られま

接種した伐根周辺の雑木や雑草の位置にも発生が見られました。また、を受けやすい位置にある伐根は、発生が見られないか、わずかな収量で生が見られないか、わずかな収量であったため、伐根の日陰と乾燥の影響あったため、伐根の日陰と乾燥の影響が重要なことが示唆されました。

## おわりに

施したものです。 施したものです。 施したものです。

割り箸種菌の接種

## 【林業総合センター 特産部







写真 種菌の接種及びきのこの発生状況

# 心思が心臓造物の劣化調査

柱加工材が多く使用されています。く、国有林内の施設では、鋼製枠の前面パネル材としてカラマツの円さ、国有林内の施設では、鋼製枠の前面パネル材としてカラマツの円部角材)を井桁に組み、ボルトで固定し割り栗石を中詰にした構造が多ています。このうち、民有林内の施設はカラマツのたいこ挽き材(一長野県内には、130基を超える木製治山構造物(ダム)が設置され

なり、普及を妨げる要因にもなっています。立されていません。このため、木製施設の維持管理が全国的な課題とての耐久性は明らかにされておらず、また、簡易な劣化診断手法も確木材は環境にやさしい資材ですが、風雨に晒される土木用資材とし

山施設について、部材の詳細な劣化調査を実施しました。も協力し、平成二十四年度より、長野県内の主としてカラマツ製の治林業総合センターでは、岐阜県森林研究所など他県の研究機関等と

\*本調査は平成二十四~二十六年度農・食研事業「生態系保全のたて検討していきたいと考えています。が、今後は、マイナスドライバ等を用いた簡易な劣化診断手法につい以上は、木材穿孔抵抗試験機(レジストグラフ)を用いた調査結果です

業大学)及び民国連携の一環として実施しました。めの土と木のハイブリッド治山構造物の開発」(中核機関:東京農本調査は平成二十四~二十六年度農・食研事業一生態系保全のた

【林業総合センター 木材部】



図 設置後28年経過したカラマツ丸太製の帯工(御岳国有林)

# 里山利用総合支援事業で炭窯復活(大町市)

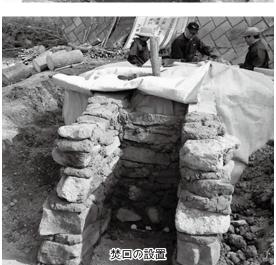
断していました。 したが、ガスや電気への燃料依存や後継者不足により、炭焼きが中 大町市八坂の城山周辺では古くから炭焼きが盛んに行われていま

り 地域森林の健全化を進めることを目的に、地元城山地域の有志によ としています。 は地域の温泉施設や道の駅、 今後、炭焼き等の体験イベント等に活用したり、 炭焼き技術の継承と集落周辺の森林整備による原木の確保により 「城山製炭の会」が結成され、炭窯が復活しました。 直売所等での販売を目指していくこと 生産された木炭

技術が若い世代へ引継がれていくことが期待されます。 会の活発な活動により里山整備がより一層進むとともに、 炭焼き

## 【北安曇地方事務所】





## 遊歩道を整備して身近な里山へ ~千曲市大池市民の森周辺での取組

ど恵まれた自然環境に囲まれていて、 れています。 に位置し、清らかな水を湛えた大池を中心として、 千曲市大池市民の森は、千曲市の西側、 市民に憩いの森として親しま 聖山高原県立自然公園内 動植物や昆虫な

ポートクラブ」のみなさんです。 この大池市民の森を拠点に活動しているのが 「大池フォレストサ

里山になるよう市民の森から続く三峯山までの遊歩道の整備を始め ました。森林の景観整備をし さらに大池周辺が、市民に親しまれ、 平成二十六年度は、「里山利用総合支援事業」を活用しながら、 大勢の地域住民が利用できる

きました。看板には頑張って らの取組により、 こづくりも行いました。 備で切り倒した木材を利用 この他の活動として、 作り看板にして設置してい ながら、頂上までの距離を手 とが期待されています。 的な利用が広がっていくこ しての薪づくりや原木きの ントも書き加えてあります。 頂上を目指せるようにコメ 里山の総合

## 【長野地方事務所】



# 小滝地区の取組

栄村の小滝地区は、 小さな里山集落です

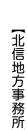
魅力を再発見しようと、平成二十三年四月末に「小滝復興プロジェクトチー が失われつつありました。そこで、 より離村者が出るなど、集落環境の維持に必要なコミュニティ能力と活力 備を始めた矢先の平成二十三年、「長野県北部地震」 ム」が設立され、様々な活動を実施しています。 魅力ある集落づくりのため、 集落間の移動に使われてきた「古道」 集落の維持、小滝周辺の里山や地域の が発生、 その被害に 0)

てることで復興の一助にしようと、当事業を導入しました。 |民が主体的に里山の資源を活用し、持続的で健やかな小滝の里山を育

活しました。 ラは板となり、昔から使われていた呼び名の「屋号板」として集落内に復 枯損木等を伐採し、 方の参加のもと、2本の「古道」が大復活しました。 古道の整備とあわせ、 活動に必要なチェンソーやナタなどの環境を整え、地元小学生や集落の ブナはイベントで「なめこ」のホダ木に利用し、サク

良い目印となっています。 県内外からのイベント参加者は、 継続的な交流となりました。 また、 なめこ狩りでまた来訪頂くこととな 屋号板は、 集落内を訪れた方々の

ました。 地域の里山が地域全体の共有の財産であることを確認できた活動となり















# 現場ガイダンスを開催

に寄せられた言葉です。 七月三十一日、 「林業の現場をこんなに身近で見ることができて、とても参考になった。 長野市と信濃町で行われた 「林業就職現場ガイダンス」

施しています。 その実態や適性を知ってもらおうとするもので、 この催しは、林業への就業を検討している方々を実際の現場に案内 長野県林業労働財団が実

ました。午前中は信濃町の長野森林組合の現場でハーベスタやフォワーダ 午後は長野市穂保の長野県森林組合連合会北信木材センターの木材市場 ラインに、驚きの声が上がっていました。 最前線で働いている若い女性の働きぶりに、高い関心が寄せられました。 の作業を見学しましたが、想像以上に機械化が進んでいることや、 大量に集積された木材の量や、 今年で二回目となるこの催しには、県内外から二十二名の方が参加され 北信地域材加工事業協同組合(WEC)のプレカット加工工場を見学し、 プログラム通りに刻まれる住宅部材の加 林業の

ものです。 きなどを説明し、 しました。参加者の皆さんが一人でも多く、 見学修了後は、 林業労働財団の職員が具体的な就業先や資格取得の手続 住宅の確保や、 面接時の注意点などの幅広い質問に対応 林業に就業されることを願

## 【長野県林業労働財団】



# 木曽悠久の森の取組 中部森林管理局

野の林業」平成二十六年七月号参照) 度から有識者等による委員会を開催し検討を進めています(「長 針葉樹林」を保存・復元していく取組について、 |木曽地方(ここでは長野県木曽郡と岐阜県中津川市をいう)の温帯性 -部森林管理局では、 世界的にも希少で貴重と言われ 平成二十五年 ている

興の三つの専門部会に分かれての議論を行 う議論と、 現地視察と室内での会議を行いました。 ①植生管理、 管理委員会を六月十八日から十九日にかけて開催 ②森林資源利用、 ③森林利用 会議は、 全体で行 地域振

人工林の天然林化、

た取組」 よいと考え、 地方の温帯性針葉樹林の保存・復元に向 くの皆様に親しみをもたれ覚え易い名称 や森林空間の利用 長期的な森林の取扱いの検討や、 また、 木曽ヒノキの天然下種更新の これまで委員会の名称は、 管理委員会としていましたが、 「木曽悠久の森 のあり方について検討し 管理委員会 方法など 木

を期待しています。

に変更となりました。

今後、

のことを多くの皆様に知っていただくこと 人工林の長伐期施 木曽悠久の森



もに、 くの皆様からのご応募をお待ちしております。 としております。 対象としております。 に息づく野生動植物など悠久の森を構成する全てを 写真コンテストの作品を募集しています。 成功に繋がるものと考えております。そのためにも 復元を行っていこうとする夢のある取組であるとと が必要と考えています。そのきっかけとして、現在 森林管理局・署ならず多くの皆様のご理解とご協力 の対象は、「木曽悠久の森」 この取組は、数百年かけて温帯性針葉樹林の保 超長期にわたって継続していくことが取組 応募締切まであと僅かですが、 募集期限は八月二 の森林景観や、 一十一日必着

卜

### 「木曽悠久の森」写真コンテストの詳細はコチラ

http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/ keikaku/130926-kentoiinkai.html



平成27年度 長野県木育推進事業

活かせ木のぬくもり。 広げよう木のやすらぎ。



### 第38回 長野県児童・生徒 木工工作コンクール 締切/平成27年9月11日(金) 審査/平成27年10月23日(金)

- 主催:長野県木材青壮年団体連合会
- ■共催:長野県/中部森林管理局/234人国・長野県緑の基金/長野県県産材振興対策協議会/長野県木材協同組合連合会
- ■後援:長野県教育委員会/(財)長野県建築住宅センター/長野県森林組合連合会/NHK長野放送局/SBC信越放送/NBS長野放送/ TSBテレビ信州/abn長野朝日放送/長野エフエム放送/新建新聞社/長野県民新聞社
- ■お問い合わせ先
- 長野県木材青壮年団体連合会 事務局(県木連内) 〒380-8567 長野市岡田町 30-16 TEL:026-226-1471 FAX:026-228-0580 詳しい情報は:http://n-msr.com/

9月の市売りのを案内								
本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日					
特選材市	9月24日(木)	9月 7日(月)	9月 8日(火)					
9月19日(土)		開設 17周年記念市 9月25日(金)	入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載 ※本市売は、これまでの木曽地区国有林の公売に代わるものです。					

※ 入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



### ○ 木曽官材市売協同組織

理事長 野村

本部事務所:長野県木曽郡上松町正島町2-45 ☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所:長野県木曽郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483代 FAX0264-52-4885 やぶ原土場:長野県木曽郡木祖村薮原844-1

坂下事務所:岐阜県中津川市坂下133-1

☎0264-24-0085代 FAX0264-24-0086 ☎0573-75-3178代 FAX0573-75-3172



# 

会)が開催されました。 ポジウム(主催:長野県協同組合連絡ティーホールにて協同組合シンティーホールにて協同組合シン

業と運動が果たす役割と存在の意活動の根幹を学び、協同組合の事ら、長野県内の各種協同組合の組合が、長野県内の各種協同組合の組合が、長野県内の各種協同組合の組

で講演いただきました。を、これからの進むべき道についめ同組合がこれまで歩んできた道協同組合がこれまで歩んできた道と、これからの進むべき道についる。

られました。
これまでの歩みについて述べ
手助けしてきたことについて述べ
社会における権利と責任の獲得を
社会における権利と責任の獲得を

中川教授による講演

含シンポジウム <sup>長野県協同組合連絡</sup>

ことで「協同組合の事業と運動の同組合が『未来の創造者』となる



て述べられました。

で述べられました。

な社会を築いてゆく必要性につい

な社会を築いてゆく必要性につい

な社会を第いてゆく必要性につい

## ベントのお知らせつ

9月13日(日)の10時30分より、安曇野市のサンモリッツにて、 長野県協同組合フェスティバル 2015(主催:長野県協同組合フェスティバル2015実行委員会、後援: スティバル2015実行委員会、後援: スティバル2015実行委員会、後援: このイベントは長野県内に おける協同組合連携の一環とし おける協同組合連携の一環とし おける協同組合連携の一環とし おける協同組合連携の一環とし

当日は県内の協同組合や関係団体が商品を持ち寄り、農産保団体が商品を持ち寄り、農産品や特産物の直売、無料の健康品や特産物の直売、無料の健康た、常念太鼓の演奏や男声合唱、た、常念太鼓の演奏や男声合唱、た、常念太鼓の演奏や男声合唱、ジイベントも行われます。

当日は県内の協同組合や関当日は県内の協同組合や関

## 実行委員会事務局

せは

1380 まで<sup>°</sup>



を拡大させています。 サービスの発足、介護事業所の開 ンティア制度をもとに、 性部から発足した助け合いのボラ デイサービス等、 現在も事業 有償在宅

本団体は、

もともとはJAの女

体とした、 ました。 を行うための事例を紹介いただき テーマに、 続けることのできる里づくり」を 住み慣れた所で、 安心して生き活きと暮らし 組合員や地域の方を主 生きがい・仲間づくり 住み慣れた

解を深め 講演後、 本取組を契機に相互理 協同組合運動を拡大し



当会監査士による簿記の講義

県森連監査士より「森林組合職員 研修会では県林務部信州の木

93 回 野県協同組合連絡会宣言」を採択 ました。 7 いくことを確認するため、 シンポジウムの閉会が行われ [国際協同組合デー 第45回長 第

# 森林組合初任者実務研修

催 において開催されました。 16日にかけて、長野市のJAビル 森林組合初任者実務研修会(主 長野県森連)が、 7月14日から

ことを趣旨とし、森林組合の初任 名が受講されました。 研鑽を積みたい者を対象として行 者職員ならびに研修内容について に必要な実務的知識の涵養を図る な発展に資するため、 この研修会は系統組織の健 本年は県下森林組合から15 組合運営上 全

基礎」、「消費税について」、「森林 として求められるもの」、「簿記の 活用課・上野亮介氏より「長野県 林業の現状」について、



0)

13 9

ミュ 上田

ビジネスマナー講座で

お互いのお辞儀の角度を確認する研修生たち

組合の会計」について、 の講義が行われました。 で扱われる各事業の解説 森林組 仕訳等 合

小

森

林組

ただきました。 井千恵子氏より、 ナーの基礎知識について講義をい 最終日にはJA長野中央会・新 電話対応といったビジネスマ 身だしなみや挨

しています。 後 たときはテキスト等を参考にして 実際の業務で何らかの疑問が生じ で扱った基礎的な事項をもとに、 ただき、 受講された方々は、 一層の活躍をされることを期待 森林組 合職員として今 今回 ロの研修

み・お問い合わせは

人場は無料。

観覧のお申

し込

信州上小森林組合

本所

コンサートが行われます。 人) や保科有里が出演する歌 方弘樹に加え、

歌手の高道(狩

謡

開催されるものです。

式典後には、大御所俳優の松

の皆様に感謝の気持ちを込めて

ベントで、

組合員を始め、

地域

足20周年を記念して行われるイ

(県森連・指導部 一同より)

## ベントのお知らせ

が開催されます。 記念感謝の集 森林組合『20周年 ルにて、 これは信 ーゼ大ホー 時 市 月 30 0) 13 信州上小 分より サン 日 州上  $\widehat{\exists}$ 

合の発 信州上小森林組合 緑の担い手 Anniversary

までお願いします。

8522

TEL:0268-39

務行

野

の

委

員

### 長野県の木材市況

### 第958回 市売市況表

(平成27年7月29日実施)

長野県森林組合連合会 伊那 木材センター

Tri 0265-72-2684

Fax0265-76-8759

〇 強気配 一 保合 △ 弱気配

樹和	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
	2.0	直	16~18	17,000	14,000	Δ	
	3.0	直	20上	16,000	14,000	Δ	
υ		直	16~18	16,000	14,000	_	直造材でお願いします。
ひのき	)	込	20~28	17,000	14,000	_	伐採予定の方はご相談
き	4.0	元	20~28	34,000	18,000	Δ	下さい。
		曲	14~18	13,000	10,000	Δ	
		曲	20上	14,000	12,000	_	
栗		込	16~24	20,000	15,000	0	
ホウ	2.0~4.0	込	20上	13,000	9,000	0	引き続き広葉樹の太物
胡桃	4.0	込	24上	12,000	10,000	0	出品願います。
桜	3.0~5.0	込	30上	39,000	26,000	0	
t)	\	直	14~18	10,000	8,000	-	
b	4.0	直	20上	14,000	11,000	0	ー 中目直材引き合いあり。
からまつ	4.0	曲	14~18	8,000	6,000	_	中口回的刀と口いのり。
2	)	曲	20上	11,000	9,000	-	
あ		込	18~22	8,000	6,000	Δ	
かまつ	4.0	込	24~28	10,000	8,000	Δ	伐採する方はご相談下 さい。
5		直	30上	12,000	10,000	Δ	
	3.0	直	16~18	12,000	10,000	0	
	3.0	直	20上	8,000	6,000	_	
すぎ	-	直	22~28	14,000	12,000	0	4m中目需要あり。
ぎ	4.0	元	30上	15,000	13,000	0	ザロサロ而女のり。
	4.0	曲	14~18	6,000	5,000	Δ	
		曲	20上	9,000	6,000	Δ	
	出品量1 120	m³	販売量	1.115m³	芨 机 葱 Qi	00%	買い方 3/計

梅雨も明け猛暑の中、出品頂きありがとうございます。 今回も出品量は少なかったですが、その中でも桧の応札は活発でした。 合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度合法認

定番号および合法木材であるコメントを記載した内容の納品書の提出をお願 いします。

### 第991回 市況表

(平成27年7月28日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター

Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

		〇 強:	気配	_	保合	Δ	弱気
高値	中値	気配			備	考	

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
	3.0	直	16~18	13,000	9,000		直造材で出品願います。
	3.0	直	20上	13,000	10,000		直造材で出品願います。
		込	8~13	5,500	4,500		需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,600		出品願います。
すぎ	4.0	直	22~28	13,500	11,000		応札活発 出品願います。
	4.0	直	30上	16,000	11,000		直造材で出品願います。
		曲	14~18	6,000	4,000		
		曲	20上	11,000	7,000		
	5.0	直	30~42	18,000	11,000		
	4.0	込	6 <b>~</b> 13	11,000	6,000		細物直造材を心がけて下さい。
か		直	14~18	12,500	8,500		応札活発 出品願います。
からまつ		直	20上	16,000	11,000		応札活発 出品願います。
5		曲	14~18	5,100	5,000		
		曲	20上	12,500	9,000		
	3.0	直	16~18	15,000			
		直	20上				
ひのき	4.0	直	16~18	16,000			
ŧ		直	20~28	20,000			
		直	30上	21,000			
		曲	20上	16,000			
かき	4.0	曲	30	130,000			
くり	1.8	小曲	42	43,000			
出品量 3,500 ㎡ 販売量 3,442 ㎡ 落札率 98.3 % 買い方 36 社							

今回の市売りは、国有林材を中心としてカラマツ・スギの出品が多く、熱い応札が繰り広げ

今回の市売りば、自有杯材を中心としくカフィン・ヘイの山田がシ、ボジャルルのであった。 られました。 なお、カラマツ・スギについては今後も一定の需要が見込まれますので、引き続き出品を お願いします。特に細物については品薄状態ですので、積極的な出品をお願いします。広 葉樹については、前回同様に安値応札が多く見られましたので、今後の伐採は冬頃まで控 えるようお願いします。 また、今の時期、剥皮しやすくなっておりますので、丁寧な造材をお願いします。 【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認 定番号及び「合法未材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

### 第960回 市売り市況表

(平成27年7月28日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター

Tel 0263-77-2347 Fax77-2349

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考	
すぎ	3.0	直	16~18	12,000	9,000		3.0m×14~18cm柱取り 引合いあります。	
ぎ	4.0	直	30上	30,000	12,000		20cm上は4.0m造材して ください。	
	3.0	直	20上	20,000	13,000			
υ	4.0	直	20~28	20,000	13,000		体机带等以	
のき	4.0	元	36~48	132,000	35,000		値段横這い。	
	6.0	元	50	155,000				
	4.0	込	6~13	10,000	8,000			
か		直	14~18	10,000	8,000			
からまつ		直	20上	14,000	11,000		材不足しています。ご出 品お願いいたします。	
つ		曲	14~18	8,000	5,000			
		曲	20上	11,000	7,000			
あか	4.0	込	18~28	12,000	9,000		需要期過ぎ梁材価格低	
まっ	4.0	込	30上	15,000	8,000		迷。	
ほう	2.0~4.0	込	18~40	15,000	12,000			
ほうあさだ	2.0	込	58~62	48,000			広葉樹、応札活発ご出 品下さい。	
くり	3.0~4.0	込	16~44	38,000	15,000			

今回も全般に応札が多く、ヒノキの良材や広葉樹に高値がつきました。 からも暑い日が続きますが出品の程よろしくお願いします。 尚、当連合会は 合法木材に取り組んでおります。 合法木材供給事業者の認定を取得し、出 荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号 が記載された納品書の提出をお願いします。 又、8月13日(木)から16日 (日)まで盆休みとなりますのでご了解ください。

販売量 3,209 ㎡

### 第465回 木材共販市況表

(平成27年7月 23日実施)

飯伊森林組合木材共販 樹 種 長さ 末口径 cm 平均値 円 平均石値 円 備 高 3.0 9,000 9,000 2,520 14 元直 18,000 15,000 4,200 16 17,000 15,000 4,200 18 22 込 28 18,000 15,000 4,200 24 中込 22 15,000 13,000 3,640 U 16 28 16,000 13,000 3,640 込 上 25,000 18,500 5,180 30 元 元直 22 18,500 16,500 4,620 4.0 16 の 28 23,000 20,000 5,600 元 30 上 34,500 25,000 7,000 2,240 中直 9,000 8,000 12 15,000 13,000 3,640 22 16 3,640 き 込 28 15,000 13,000 28,000 23,000 6,440 6.0 直 18 22 直 23,000 20,000 5.600 12下 360 300 8,500 7,500 4.0 込直 18 10,500 8,500 2,380 込直 20 22 12,500 10,000 2,800 28 ぎ 上 14,000 12,500 3,500 7,500 2,100 8.000 8,000 7,500 2,100 3.0 32 3.0 5,000 4500 1,260 12 6,000 5,000 1,400 4.0 6,500 5,000 1,400 ま 4.0 28 10,000 8,000 2,240 込 18 4.0 上 11,500 8,500 2,380 小曲り 14 4,500 2,500 700 4.0 400 4.0 3.0 28 22,000 15,000 4,200 16 IJ 32,000 23,000

全体に良材出荷量とも少なく価格低調。ひのき、中目に応札薄く低調。欠点材には応札なし。すぎは、引き合いあるも、価格は横ばい。からまつは、や や価格落ち。

出荷協力いただき、ありがとうございました。引き続き丁寧な造材を心がけ てください。